

属性質問

問1 あなたの年齢を選択してください

20歳未満／20～24歳／25～29歳／30～34歳／35～39歳／40～44歳／45～49歳
／50～54歳／55～59歳／60～64歳／65歳以上

問2 あなたの役職を選択してください

本省指定職／本省課長相当職／本省室長相当職／本省課長補佐相当職／本省係長相当職／本省係員相当職／地方機関（管区・府県単位機関）の長／地方機関（管区・府県単位機関）部長相当職／地方機関（管区・府県単位機関）課長相当職／地方機関（管区・府県単位機関）課長補佐相当職／地方機関（管区・府県単位機関）係長相当職／地方機関（管区・府県単位機関）係員相当職／その他

（注）アンケート結果においては、機関別に着目して分類

問3 あなたが採用された試験の種類を選択してください

総合職試験（旧Ⅰ種試験含む）・事務系／総合職試験（旧Ⅰ種試験含む）・技術系／一般職試験（大卒程度試験）（旧Ⅱ種試験含む）・事務系／一般職試験（大卒程度試験）（旧Ⅱ種試験含む）・技術系／一般職試験（高卒者試験）（旧Ⅲ種含む）・事務系／一般職試験（高卒者試験）（旧Ⅲ種含む）・技術系／専門職大卒程度試験／専門職高卒程度試験／その他

（注）アンケート結果においては、専門職大卒程度試験、専門職高卒程度試験は、それぞれ「一般職（大卒）等」、「一般職（高卒）等」に分類

問4 あなたに配偶者又は子どもはいますか

独身（配偶者や子どもはいない）／配偶者がいる（子どもはいない）／子どもがいる（配偶者はいない）／配偶者と子どもがいる

問5 配偶者は就業していますか

はい／いいえ

※「配偶者がいる（子どもはいない）」又は「配偶者と子どもがいる」を選んだ者への質問

問6 子の状況を選択してください（複数回答可）

未就学／中学生以下（未就学を除く）／高校生以上

※「子どもがいる（配偶者はいない）」又は「配偶者と子どもがいる」を選んだ者

への質問

問7 あなた又は配偶者の介護が必要な親族はいますか

はい／いいえ

問8 あなたの性別を選択してください

男性／女性／その他

問9 あなたのこれまでの転勤（転居を伴う異動。以下同じ）の回数を選択してください

ない／1回／2回／3回以上

転勤に対する意識についての質問

問10 あなたは転勤についてどのように考えていますか

【選択肢】

どこにでもぜひ行きたい

条件が合えば行きたい

できれば行きたくない

絶対に行きたくない

問11 「どこにでもぜひ行きたい」を選んだ理由を選んでください（複数回答可）

【選択肢】

経験を積めるから

色々なところに住みたいから

昇進するために必要だから

住む場所にこだわらないから

その他

※「どこにでもぜひ行きたい」を選んだ者への質問

問12 転勤をしてもよい条件を選んでください（複数回答可）

【選択肢】

転勤の期間が限定されていること

転勤先の業務がやりたい業務であること

住んでもいいと考えている地域に赴任できること
昇進とセットであること
収入が増えること
業務負荷が（現在より）少なくなること
その他

※「条件が合えば行きたい」を選んだ者への質問

問 13 どのようなことがあれば転勤をしてもよいと考えますか（複数回答可）

【選択肢】

転勤の期間が限定されている
転勤の時期が選べる
転勤の場所が選べる
十分な準備期間が得られる（転勤の打診の早期化）
転勤することによって昇進できる
希望する業務ができる
自分が選ばれた理由を説明してくれる
収入が減らない
収入が上がる（毎月の手当も含めた給与が増える）
引っ越し費用以外の一時金が十分に支給される
転勤のための煩雑な手続が不要
転勤に伴う費用の持ち出しがない
帰省の費用が実費負担される
転居前の住居と同等の住居が保障される
納得のいく転勤先の住居が用意されている
家具を購入する必要がない
平日の日中（勤務時間中）に転勤の準備や手続をすることができる
その他

※「できれば行きたくない」を選んだ者への質問

問 14 「できれば行きたくない」「絶対に行きたくない」を選んだ理由を選んでください
（複数回答可）

【選択肢】

持家があるため
子育てのため

介護のため

今の居住地が生活に便利のため

今いるコミュニティから離れたくないため

疾病のため

配偶者・恋人の仕事の都合のため

転勤に伴う金銭的負担があるため

その他

※「できれば行きたくない」又は「絶対に行きたくない」を選んだ者への質問